

Nomura Press

株式会社ノムラシステムコーポレーション

2016年12月期 事業報告書 vol.1

(2016年1月1日～2016年12月31日)

ステークホルダーの皆様へ

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、2016年9月16日、東京証券取引所JASDAQ市場へ上場いたしました。

これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜物と、心より御礼申し上げます。

昨今、私たちを取り巻く社会経済環境は、著しく変貌し、そのスピードもますます加速されつつあります。このような環境において、当社は主にERP導入におけるコンサルティング業務にその経営資源をシフトし、付加価値の高いサービスを提供し、お客様の業績向上に寄与してまいりました。

経営環境の変化を確実に企業の強みに変える、最良のソリューションを提供するため、常にお客様側の視点でビジネスを眺め、ニーズを認識し、時代を先取りしていく、という基本姿勢を決して忘れぬよう心がけてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 野村 芳光

Nomura
System
Corporation



経営課題を可視化し、業務とシステムの両面から 解決するプロフェッショナル集団

特集 トップに聞く——ノムラシステムの事業内容と成長戦略

本特集では、株主様に当社への理解をより深めていただきたく、
SAP社製品を活用したコンサルティング事業の内容と特徴、その強み、
今後の成長戦略について、野村社長に伺いました。



Q1 | ノムラシステムの事業内容を教えてください。

当社は、IT(情報技術)によって、クライアント企業の経営課題を解決するコンサルティング事業を主として
行っており、ファンクションコンサルタントとインプリメント
コンサルタントのチーム編成でサービスを提供します。

当社のファンクションコンサルタントは、経営課題の
本質が何であるか、業務・システムの両面からどのよう
に解決するか、を考え抜きます。

インプリメントコンサルタントは、システム構築を通じて

解決策をどのように実現するか、を考え抜きます。ファン
クションコンサルタントは、インプリメントコンサルタントを
経ているため、実現性・付加価値の高い解決策を提示
します。

コンサルティング・サービスの提供により、経営環境の
変化を確実に企業の強みに変えるパートナーとなりま
す。サービスの提供方法には下図のようにプライムと
FISがあります。



※プライムには「準プライム」を含みます。「準プライム」とは、プライムベンダー(元請会社)からプロジェクトの特定領域を一括で請負い、
直接クライアント企業に対してコンサルティングサービスを提供する形態です。具体的なコンサルティングサービス内容は、プライムと同様です。

Q2 | ノムラシシステムの強みをお聞かせください。

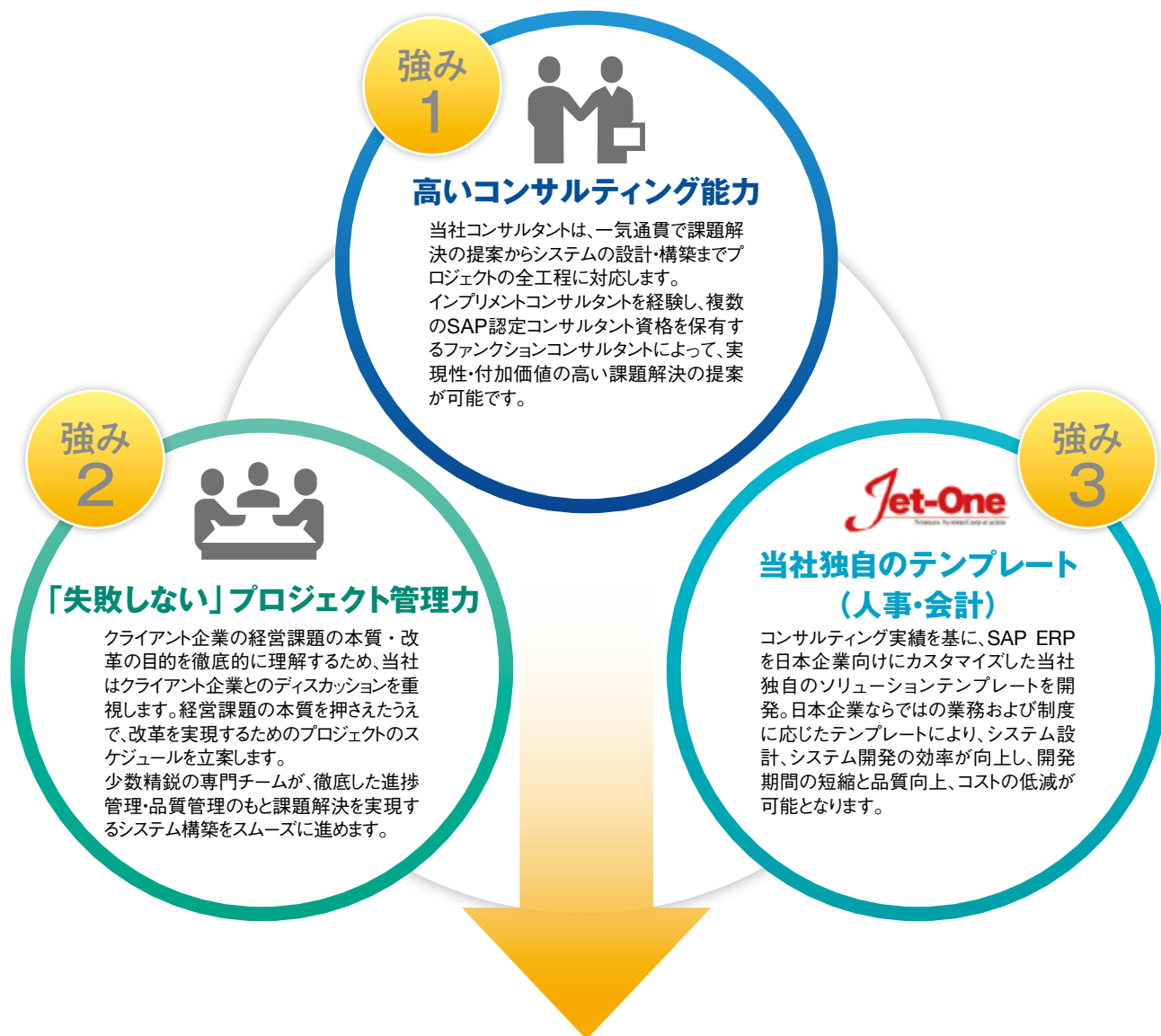
ファンクションコンサルタントとインプリメントコンサルタントで編成されたチームが、①高いコンサルティング能力、②「失敗しない」プロジェクト管理能力、③SAP ERPを日本企業向けにカスタマイズした当社独自のテンプレート——の3つの強みを活かし、クライアント企業の課題を高品質・短期間で解決できるのが当社の大きな特徴です。

高いコンサルティング能力とは、IT(情報技術)を用いた実現性・付加価値の高い解決策の提示から、具

現化するためのシステム構築、安定的にシステムを利用できる体制整備まで、全工程を一貫して対応できることを指します。ここからコンサルタント間のコミュニケーションロスを最小限に抑えることで短期間でのプロジェクト完遂が可能となります。

プロジェクト期間が短期であるのに加え、当社の各コンサルタントは対応可能範囲が広いことから、少人数でチームを構成することが可能となり、低コストでのサービス提供も特徴となります。

ノムラシシステムのコンサルティングの3つの強み



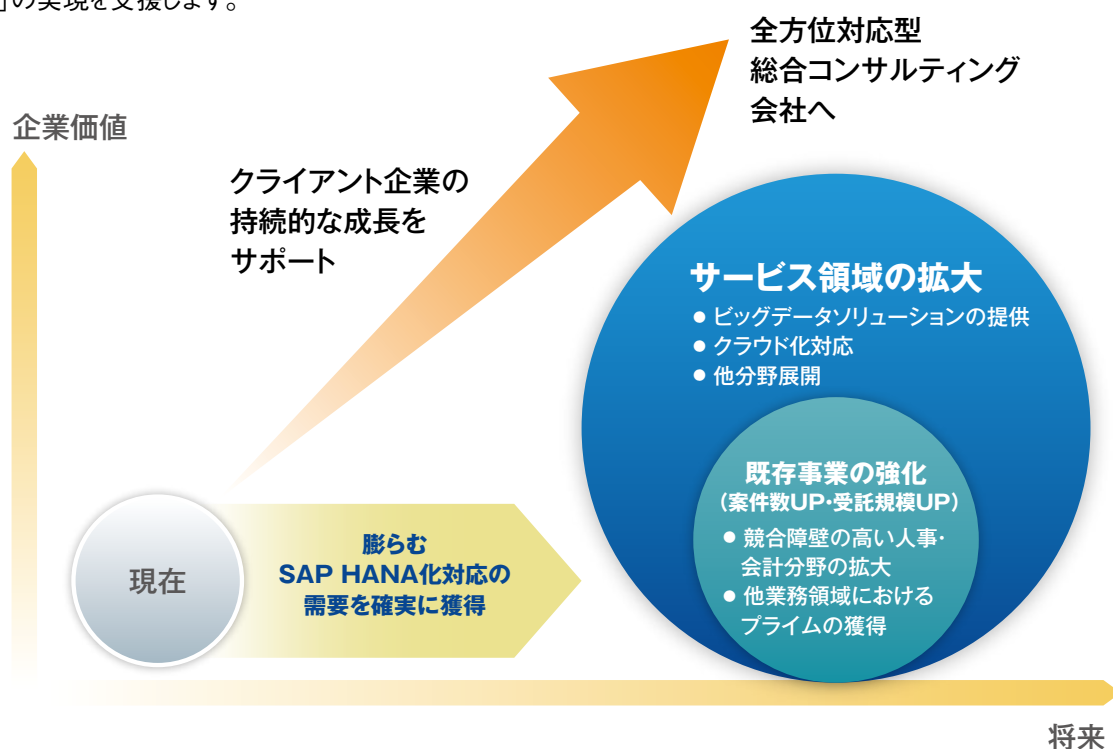
クライアント企業の経営課題を高品質・短期間で解決

Q3 | 今後の成長戦略について教えてください。

当社は、クライアント企業の抱える経営課題に対して全方位から対応できる総合コンサルティング会社を目指します。

その最初のステップとして、まず、主力であるERPコンサルティング事業を強化します。そのため、SAP社の新技術であるSAP HANAを核とすることで、ERPのクラウド化のニーズに応えとともに、ビジネスの「リアルタイム化」の実現を支援します。

次に、コンサルティングサービスを充実させます。ビッグデータなどの新技術を活用することでクライアント企業の新たなビジネス価値創造に貢献します。また、すべての土台となるコンサルティング力に磨きをかけることでクライアント企業の信頼を勝ち取り、クライアント企業の持続的な成長をサポートすることを目指します。



Q4 | 株主様へのメッセージをお願いします。

今後は、上場による信頼性や知名度を生かし、提案活動をより一層強化してまいります。

クライアント企業が抱える経営課題を全方位から対応できるようコンサルティング・サービスの領域を広げ、受注規模の拡大、受注数の増加を目指します。また、より信頼性や知名度を高めるプロセスとして、市場第一部へのステップアップを目指す所存です。

今後とも、皆様方の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2016年12月期 業績ハイライト

2016年12月期 通期業績のポイント

売上高 **24億円 7.7%増**

経常利益率 **12.8%**

2016年12月期の経済情勢は、景気は緩やかな回復基調で推移したものの、依然として先行きが不透明な状況にあります。

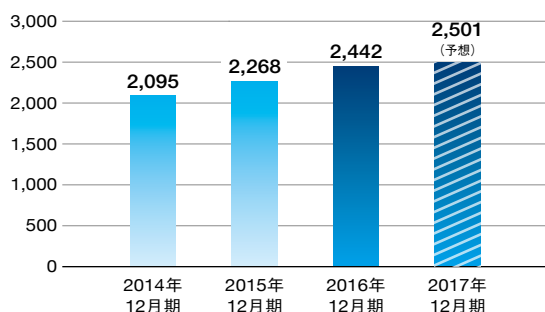
一方、当社を取り巻く環境におきましては、企業の経営環境は底堅く、IT投資は引き続き増加傾向にあります。ERP市場でも、IT基盤の統合・再構築は企業の重要課題とされ、堅調な成長を続けています。こうした経営環境の下、当社はSAP社製品を活用したコンサルティングのプライム(元請け案件)をより多く受注すべく、強み

である人事コンサルティングを中心に営業活動を推進してまいりました。併せてFIS^(※)の営業も積極的に行い、受注安定に努め、顧客基盤の拡大を図りました。

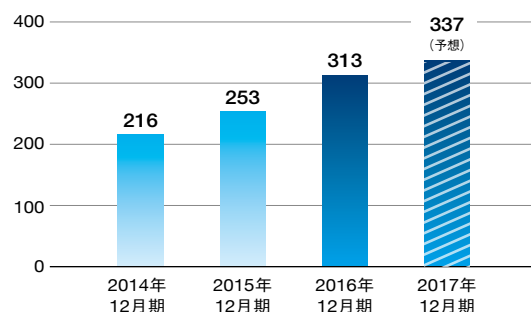
この結果、売上高24億42百万円(前期比7.7%増)、営業利益3億13百万円(前期比23.4%増)、経常利益3億12百万円(前期比19.8%増)、当期純利益は1億94百万円(前期比19.5%増)となりました。

(※)FIS(Function Implement Service):SAP導入プロジェクトにおいて業務設計、システム設計から顧客要件を分析し、SAPの実現機能の設計やアドオン(作り込み)設計の技術支援を行う。

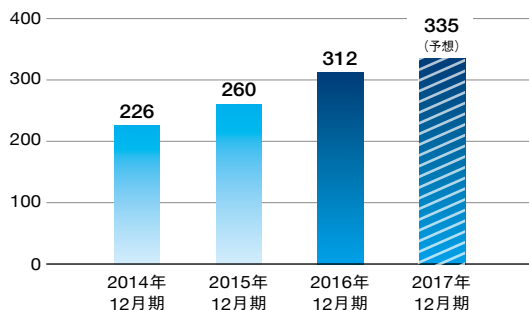
売上高 (百万円)



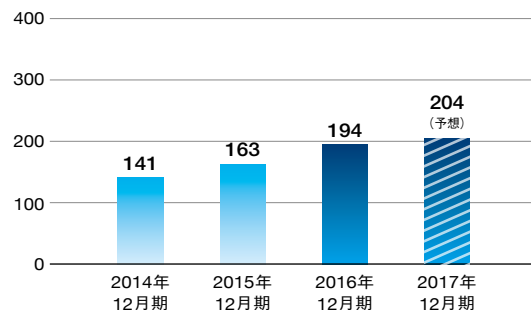
営業利益 (百万円)



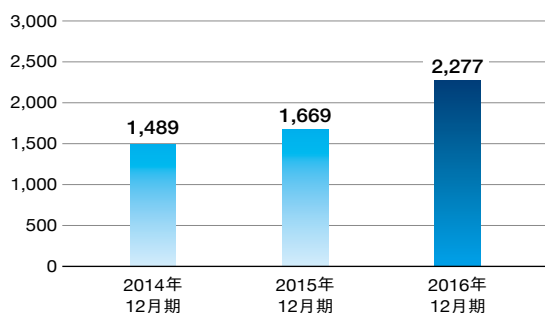
経常利益 (百万円)



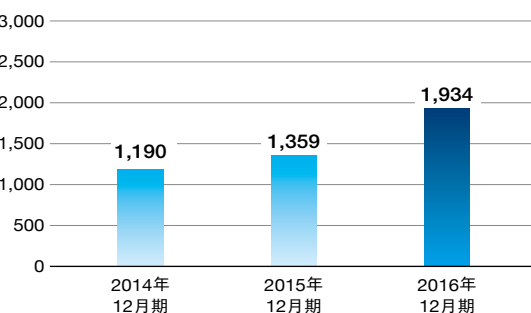
当期純利益 (百万円)



総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



株主還元

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置づけております。財務基盤の健全性を維持し、事業環境の変化や将来の事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、配当性向40%以上の安定配当を継続的に行うことを基本方針といたします。

2016年12月期 配当金 (1株)

102.0円 [普通配当 51.0円
記念配当 51.0円]

第32回 定時株主総会決議ご通知

証券コード:3940
株式会社ノムラシステムコーポレーション
代表取締役 野村 芳光

第32回 定時株主総会におきまして、下記のとおり報告および決議されました

開催日時	平成29年3月28日(火曜日)午前10時
内容	報告事項 第32期(平成28年1月1日から平成28年12月31日まで)事業報告及び計算書類の内容報告の件
	決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件
	第2号議案 定款一部変更の件
	第3号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)5名選任の件
	第4号議案 監査等委員である取締役3名選任の件
	第5号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)の報酬等の額設定の件
	第6号議案 監査等委員である取締役の報酬等の額設定の件
	第7号議案 ストックオプションとして新株予約権を発行する件

(2016年12月31日 現在)

会社概要

会社名	株式会社ノムラシステムコーポレーション
本社所在地	東京都渋谷区恵比寿1丁目3番1号 朝日生命恵比寿ビル7F
資本金	29,021万円
従業員数	99名
役員	代表取締役 野村 芳光 (ノムラ ヨシミツ)
(2017年3月28日 現在)	常務取締役 根本 康夫 (ネモト ヤスオ)
	常務取締役 有賀 滋 (アリガ シゲル)
	取締役 吉田 勤 (ヨシダ ツトム)
	取締役 内山 勉 (ウチヤマ ツトム)
	取締役(監査等委員) 富谷 正明 (トミヤ マサアキ)
	取締役(監査等委員) 古藤 全海 (コトウ センカイ)
	取締役(監査等委員) 田部井 修 (タベイ オサム)

株式情報

発行可能株式総数	5,730,000株
発行済株式総数	1,852,800株
株主数	838名

大株主

氏名または名称	所有株式数	持株比率
野村芳光	1,217,500株	65.7%
株式会社SBI証券	47,500株	2.6%
楽天証券株式会社	40,300株	2.2%

株主メモ

証券コード	3940
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ(スタンダード)
事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎事業年度の末日の翌日から3ヶ月以内
基準日	期末配当 12月31日 中間配当 6月30日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

株主名簿管理人	東京都中央区八重洲1丁目2番1号
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
および	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	電話:0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告により行います。 ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告掲載URL:	http://www.nomura-system.co.jp/



当社をよりよくご理解いただくために、「個人投資家の皆様へ」のページを設けています。



当社の事業内容や今後の見通しなど、情報をわかりやすくご紹介しています。ぜひご活用ください。



<https://www.nomura-system.co.jp/ir/individual/>